

2025 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(科目名:政治学)

(政策学研究科)

2024 年 11 月 10 日(日)

問題 次の問いについて論述してください。字数制限はありません。

問 先ごろ実施された衆議院議員総選挙（2024 年 10 月 27 日）について、政治学的な観点からみた論評をしてください。論評のテーマは限定しませんので、自由に設定してください。もちろん各党派の選挙結果や有権者の投票行動もテーマとなりますし、例えば、選挙制度、低投票率といった論点に関わったテーマ設定であれば、国際政治への影響といったテーマ設定でも書くことが可能です。

2025 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(科目名:環境政策)

(政策学研究科)

2024 年 11 月 10 日(日)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

- 以下の問に答えなさい。
- 問 1: 身近で起きている環境問題の事例を一つ取り上げて、その環境問題がなぜ発生しているのかについて発生原因と特徴を述べなさい。(500 字程度) (50 点)
- 問 2: 問題 1 で取り上げた環境問題を解決するためには、我々にどのような取り組みが必要なのかについて政策的な視点から述べなさい。(500 字程度) (50 点)

2025 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(科目名:地域・都市政策)

(政策学研究科)

2024 年 11 月 10 日(日)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

以下の設問に答えなさい。

問 1

現在、全国的に取り組まれている都市政策のひとつに、2014 年に都市再生特別措置法の改正により新たに創設された立地適正化計画制度がある。本制度について、(1) 制定の社会背景、(2) 制度の意義と特徴、(3) 限界点、について述べなさい。

問 2 以下から一つ選択し、答えなさい。

- (1) 2020 年に創設された「歩行者利便増進道路」(通称:ほこみち)制度の特徴を述べなさい。
- (2) 京都市の景観行政の特徴を述べなさい。
- (3) パリ市の 15 分都市圏の特徴を述べなさい。

得点